

令和3年度 新型コロナウイルス感染症防止対策【中央競技会】  
第72回全日本弓道大会（地連別開催・通信大会）実施要項  
2021愛知大会

1. 目的 弓道技能の向上および弓友相互の親睦を図るとともに、弓道の発展に寄与することを目的とする。
2. 主催 公益財団法人全日本弓道連盟
3. 主管 第72回全日本弓道大会実行委員会<（一社）愛知県弓道連盟>
4. 期 日 令和3年5月2日（日）・・・全て午前中開催
5. 会 場 岡崎市中央総合公園弓道場  
日本ガイシスポーツプラザ弓道場  
豊田市運動公園弓道場  
蒲郡市民体育センター弓道場
6. 競技種目 近的競技
7. 競技種類 個人競技
8. 演武種別 有段者の部・錬士の部・教士の部・範士の部（演武のみ）
9. 競技種別 有段者の部・錬士の部・教士の部
10. 競技内容 的中制（坐射・直径36cm霰的）
11. 競技日程 4会場とも共通日程 1会場167名を想定（申込終了後、会場と入館時間を通知します。）  
5月2日 8:00 弓道場開館  
8:30 演武・競技開始（範士・教士・錬士・有段者の部（初段～五段））  
12:00 終了  
演武皆中者は、引き続き以下のような方法で射詰競技の記録を取る。  
2本目までは直径36cm霰的を使用する。  
3本目以降は直径24cm星的を使用する。  
射詰は10本を上限とする。  
開会式及び閉会式は行わない。参加者は競技終了後にすみやかに帰宅する。  
（公財）全日本弓道連盟事務局において、全会場の競技終了後に記録を集計して順位を決定する。
12. 演武方法 (1) 各部とも一手1回とし、各射場5人立で行う。  
(2) いずれの種別も「競技における行射の要領」で行う。
13. 競技方法 (1) 有段者の部・錬士の部・教士の部の演武皆中者により行う。  
(2) 各部とも「競技における行射の要領」で行う。  
(3) 射詰競技にて順位を決定する。射詰の3射目以降は、直径24cm星的を使用する。  
(4) 射詰は10本を上限（36cm霰的2本、24cm星的8本）とする。  
(5) 競技記録は（公財）全日本弓道連盟事務局で集計し、競技結果はホームページにおいて後日掲載する。
14. 表 彰 (1) 有段者・錬士・教士の各部は、優勝～5位（全国で）までに賞状及びメダルを授与する。  
※同的中数の者が複数名あった場合は、全員を同位として表彰する。  
(2) 表彰は後日、（公財）全日本弓道連盟が指定する方法で行う。（愛知県表彰はありません）
15. 参加資格 (1) 本大会は、一般登録者（大学生を含む。）のみの大会とする。  
(1) 錬士・教士・範士の各部は本連盟の称号受有者とする。  
(2) 有段者の部は本連盟の称号者を除く初段以上の者とする。  
(3) 本大会は大会役員及び競技役員も参加できる。

参加会場は、申込締切後弓道会単位で指定致します。参加人数の把握が困難であること及びコロナ感染対策のため、ご協力ください。なお、参考までに、申込書に希望会場を記入してください。（あくまで参考です。）

16. 適用規則 公益財団法人全日本弓道連盟「弓道競技規則」ならびに本実施要項による。
17. 参加申込 (1) 方法：要項のメールに添付の申込書に各自記載し、参加料を添え、弓道会毎に申請すること。  
参加申込書には、必要事項を黒のボールペン又は万年筆で自筆により楷書で判りやすく明確に記入すること。鉛筆・サインペン等は使用しないこと。  
(個人申込書は、全弓連のホームページからも取得できます。)
- (2) 弓道会毎に一覧表（要項の隣のタグ）を作成し、個人申込書及び全員の参加料を現金書留にて下記に郵送すると共に、**一覧表のみ、[zkyudoutaikai@aikyuren.com](mailto:zkyudoutaikai@aikyuren.com) にメールで送ること。**  
メールの件名は「**〇〇弓道会・京都大会申込**」とすること。
- (3) 申込先：〒1475-0828 愛知県半田市瑞穂町8-2-3  
一般社団法人愛知県弓道連盟本部事務局 杉山 修 宛
- (4) 大会の参加種別（称号段位）は、参加申込時のものとする。
- (5) 参加申込後の返金は行わない。
18. 参加費 **2,000円**

[	全弓連参加費	1,000円	]
	愛弓連参加費	1,000円	
19. 締切日 **令和3年3月31日（水） ※月刊「弓道」3月号掲載の実施要項締切日とは異なります。**
20. 注意事項 (1) 演武及び競技の服装は、弓道衣（白筒袖・袴・白足袋）又は和服とすること。  
(2) 本大会の成績は、令和3年度の優秀地連得点に加算されない。  
(3) 参加者各位は、スポーツ安全保険に加入することが望ましい。
21. 映像の取り扱いについて  
個人が撮影した画像・動画などのインターネット配信等については、撮影者において、被写体となる方の同意を得るなどして、肖像権侵害等の問題を生じないように、十分に配慮すること。  
権利侵害の可能性や疑問が残る場合には、他者の権利を尊重して、撮影・配信等を中止すること。
22. その他  
申込書の提出により、以後の関係資料について下記取り扱いの旨、承諾を得たものとする。  
ただし、下記（2）の月刊『弓道』・ホームページへの掲載に関しては、本人より不同意の申し出があった場合は、公開を停止する。
- (1) 大会記録ならびに関係書類への記載（氏名、所属団体、称号、段位）  
(2) 大会結果報告として、地連会長宛文書及び月刊『弓道』・ホームページへの掲載（氏名、所属団体、称号、段位、写真、動画）  
(3) 本連盟広報活動として使用される各種メディア（出版社・テレビ局等）への提供（氏名、所属団体、称号、段位、写真、動画）  
(4) 報道機関、写真業者等の写真撮影とその掲載等については、主催者は関知しない。  
関係各法例を遵守する義務は、写真撮影者にあることを主張する。